



## 2024年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年5月14日

上場会社名 ニッポンインシュア株式会社 上場取引所 東  
コード番号 5843 URL <https://www.nipponinsure.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 坂本 真也  
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役兼管理事業部長 (氏名) 竹村 洋一 (TEL) 092(726)1080  
四半期報告書提出予定日 2024年5月14日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年9月期第2四半期の業績 (2023年10月1日～2024年3月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第2四半期	1,557	—	266	—	256	—	172	—
2023年9月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第2四半期	62.43	61.92
2023年9月期第2四半期	—	—

(注) 2023年9月期第2四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2023年9月期第2四半期の数値及び2024年9月期第2四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第2四半期	4,250	1,870	44.0
2023年9月期	3,407	1,102	32.4

(参考) 自己資本 2024年9月期第2四半期 1,870百万円 2023年9月期 1,102百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年9月期	—	0.00	—	—	—
2024年9月期(予想)	—	—	—	9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有  
配当予想の修正については、本日(2024年5月14日)公表いたしました「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 2024年9月期の業績予想 (2023年10月1日～2024年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,188	10.8	351	20.4	342	17.1	231	17.8	83.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有  
業績予想の修正については、本日(2024年5月14日)公表いたしました「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期2Q	2,794,300株	2023年9月期	2,000,000株
② 期末自己株式数	2024年9月期2Q	一株	2023年9月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年9月期2Q	2,767,092株	2023年9月期2Q	一株

(注) 当社は、2023年9月期第2四半期において四半期財務諸表を作成していないため、2023年9月期第2四半期中平均株式数は記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本報告書に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、2024年5月22日（水曜日）午後6時から投資家向けの四半期決算説明会（オンライン説明会）を開催する予定であります。なお、四半期決算説明会で使用する四半期決算説明会資料につきましては、2024年5月21日（火曜日）に、当社ウェブサイトに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症から社会活動が正常化したことに伴い、インバウンド需要が増加するなど景気回復の兆しが見られる一方で、緊迫化する国際情勢やインフレ、利上げによる物価高騰、さらには外国為替相場における円安の進行など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社の関連業界である賃貸不動産業界においては、デジタル技術の進化により、契約手続きのデジタル化が進んでおります。具体的には、契約書類のオンライン化や電子署名の導入が行われており、紙の契約書の作成や保管、郵送といった手間を省くことが可能となってきました。また、電子契約システムの導入により、契約のスピードアップやリモートでの取引が可能となるなど、業界全体のデジタルトランスフォーメーション（DX）が進展しております。

このような事業環境のもと、当社は多様化する顧客ニーズに対応するべく、これまで培ってきたノウハウを活用し、保証システム及び取扱店様向け顧客情報管理システムの改修を図り、サービスの業容拡大を目指してまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の経営成績は、売上高1,557,889千円、営業利益266,877千円、経常利益256,896千円、四半期純利益172,756千円となりました。

なお、セグメント別の経営成績につきましては次のとおりであります。

#### (保証事業)

保証事業におきましては、積極的な新規取引先の開拓を継続することにより、新規優良顧客の獲得に努め、シェア拡大を目指し、名古屋支店を開設するなどの営業エリア拡大を図ってまいりました。また、既存クライアントへは随時情報収集を行い、新たな商品設計の提案を行うなど、各施策を実施し顧客ニーズへの対応強化を図ったため、契約件数が順調に推移しました。なお、SMSを使ったWEB請求・オートコール・AIオペレータによるオートメーション化を図るなど、回収効率向上にも取り組んでまいりました。

この結果、本報告セグメントの売上高は1,455,031千円、セグメント利益は392,060千円となりました。

#### (その他)

その他の区分におきましては、ランドリーサービスについては、店舗の美化向上に向けた業者による清掃を行い、「安心、安全、清潔」な店舗を維持するように努めました。

フィットネスサービスについては、お客様一人ひとりに合わせたサポート体制を目指し、ストレッチ教室の開催やカウンセリングを通じてフォロー体制を強化してまいりました。さらに、近隣のスーパーなどを活用した集客活動を通じて、新規会員の獲得を積極的に行ってまいりました。

この結果、その他の区分の売上高は102,857千円、セグメント利益は17,088千円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①財政状態の状況

##### (資産)

総資産の残高は、前事業年度末に比べ843,161千円増加し、4,250,802千円となりました。

流動資産の残高は、前事業年度末に比べ787,619千円増加し、3,731,031千円となりました。これは主に、現金及び預金が591,215千円増加、未収入金が88,995千円増加、求償債権が190,175千円増加、貸倒引当金が76,578千円増加したことなどによるものであります。

固定資産の残高は、前事業年度末に比べ55,542千円増加し、519,770千円となりました。これは主に、無形固定資産が895千円増加、投資その他の資産が55,403千円増加した一方で、有形固定資産が757千円減少したことなどによるものであります。

##### (負債)

負債合計は、前事業年度末に比べ75,276千円増加し、2,380,417千円となりました。これは主に、流動負債の未払法人税等が98,724千円増加、保証履行引当金が36,971千円増加した一方で、未払金が44,640千円減少、前受収益が752千円増加、賞与引当金が31,984千円減少したことなどによるものであります。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べ767,885千円増加し、1,870,384千円となりました。これは、資本金が297,564千円増加、資本剰余金が297,564千円増加、利益剰余金が172,756千円増加したことなどによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ591,215千円増加し、2,320,916千円となりました。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは39,627千円の収入となりました。これは主に、税引前四半期純利益256,896千円、貸倒引当金の増加額76,578千円、保証履行引当金の増加額36,971千円、未収入金の増加額△88,995千円、求償債権の増加額△190,175千円、前受収益の増加額752千円、法人税等の支払額△50,204千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは27,736千円の支出となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出△23,563千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは579,325千円の収入となりました。これは主に、短期借入金の純増減による支出△13,000千円、株式の発行による収入595,129千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2023年11月10日に公表いたしました業績予想の数値を修正しております。詳細につきましては、本日(2024年5月14日)公表いたしました「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、当該業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年9月30日)	当第2四半期会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,729,700	2,320,916
売掛金	18,660	20,360
未収入金	563,073	652,069
求償債権	952,992	1,143,167
その他	39,558	31,669
貸倒引当金	△360,572	△437,150
流動資産合計	2,943,412	3,731,031
固定資産		
有形固定資産	34,807	34,050
無形固定資産	61,882	62,778
投資その他の資産	367,538	422,941
固定資産合計	464,228	519,770
資産合計	3,407,640	4,250,802

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年9月30日)	当第2四半期会計期間 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	479,500	466,500
1年内返済予定の長期借入金	864	864
未払金	84,535	39,895
未払法人税等	50,202	148,926
預り金	127,146	144,109
前受収益	1,088,405	1,089,158
賞与引当金	65,991	34,006
役員賞与引当金	2,400	-
保証履行引当金	305,091	342,062
その他	11,556	14,595
流動負債合計	2,215,693	2,280,118
固定負債		
長期借入金	7,240	6,808
退職給付引当金	27,165	30,867
役員退職慰労引当金	44,807	51,898
その他	10,234	10,724
固定負債合計	89,447	100,298
負債合計	2,305,141	2,380,417
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	50,000	347,564
資本剰余金	70,228	367,793
利益剰余金	982,270	1,155,026
株主資本合計	1,102,499	1,870,384
純資産合計	1,102,499	1,870,384
負債純資産合計	3,407,640	4,250,802

## (2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
売上高	1,557,889
売上原価	584,982
売上総利益	972,907
販売費及び一般管理費	706,029
営業利益	266,877
営業外収益	
受取賃貸料	790
償却債権取立益	1,226
その他	228
営業外収益合計	2,245
営業外費用	
支払利息	573
支払手数料	184
上場関連費用	11,459
その他	7
営業外費用合計	12,225
経常利益	256,896
税引前四半期純利益	256,896
法人税、住民税及び事業税	138,215
法人税等調整額	△54,075
法人税等合計	84,140
四半期純利益	172,756



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税引前四半期純利益	256,896
減価償却費	20,485
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	76,578
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△31,984
保証履行引当金の増減額 (△は減少)	36,971
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	3,702
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	7,091
受取利息及び受取配当金	△13
支払利息	573
売掛債権の増減額 (△は増加)	△1,700
未収入金の増減額 (△は増加)	△88,995
求償債権の増減額 (△は増加)	△190,175
預り金の増減額 (△は減少)	16,963
前受収益の増減額 (△は減少)	752
その他	△16,755
小計	90,390
利息及び配当金の受取額	13
利息の支払額	△572
法人税等の支払額	△50,204
営業活動によるキャッシュ・フロー	39,627
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△1,293
無形固定資産の取得による支出	△23,563
その他	△2,879
投資活動によるキャッシュ・フロー	△27,736
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△13,000
長期借入金の返済による支出	△432
株式の発行による収入	595,129
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△2,372
財務活動によるキャッシュ・フロー	579,325
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	591,215
現金及び現金同等物の期首残高	1,729,700
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,320,916

## (4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年10月2日付で、一般募集(ブックビルディング方式による募集)による新株発行を行い払込を受け、資本金が243,506千円、資本剰余金が243,506千円増加しております。また、2023年10月31日付で、野村證券株式会社から第三者割当増資の払込を受け、資本金が54,058千円、資本剰余金が54,058千円増加し、当第2四半期会計期間末において、資本金が347,564千円、資本剰余金が367,793千円となっております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当第2四半期累計期間(自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	保証事業		
売上高			
顧客との契約から生じる収益	135,655	102,857	238,512
その他の収益	1,319,376	—	1,319,376
顧客への売上高	1,455,031	102,857	1,557,889
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	1,455,031	102,857	1,557,889
セグメント利益	392,060	17,088	409,149

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ランドリーサービス及びフィットネスサービスを含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	392,060
「その他」の区分の利益	17,088
全社費用(注)	△142,271
四半期損益計算書の営業利益	266,877

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。